

麻 薬 年 間 報 告 書

自 年 10 月 1 日
至 年 9 月 30 日

自：昨年度の10月1日
至：報告年度の9月30日
となるように記載

免許番号：第 号

免許の種類：麻薬小売業者

奈良県知事 殿

業務所所在地：奈良県

名称：(名称欄) 店舗の名称

氏名：(氏名欄) 法人にあつては、その名称及び代表者氏名。

令和 年 月 日提出

品名	期初在庫		受入			払出			期末在庫		備考
	単位	数 量	単位	数 量		単位	数 量		単位	数 量	
				卸等	小売		患者等	小売			
(例) ▲▲▲錠2mg	錠	40	錠	0	10	錠	40	0	錠	9	1錠 事故届提出
(例) ▲▲▲錠5mg	錠	20	錠	100 (55)	0	錠	90	30	錠	0	
(例) ●●●注射液1mg/1mL	A	20	A	10	0	A	20	0	A	10	10A 麻薬廃棄届にて廃棄 10A 自主回収による逆譲渡

<記載説明>をご確認の上、記載してください。
※期初在庫・受入・払出等が一切ない場合は、「該当なし」を品名欄に記載してください。

<記載説明>

本届は、麻薬及び向精神薬取締法第48条の規定により麻薬小売業者が、毎年11月30日までに提出する必要があります。

☆ 品 名 欄 …… 同じ品名のものであっても剤型及び含有量（規格）が異なれば別品目として記載して下さい。

☆ 単 位 欄 …… A（注射剤）、T（錠剤）、g（粉末）、個（坐剤）、mL（液剤）、包（内服液等）、枚（貼付剤）の別を記入して下さい。

☆ 期初在庫数量欄 …… 前年10月1日に所有した数量（前年提出の期末在庫数）を記入して下さい。

☆ 受 入 数 量 欄 …… 前年10月1日から本年9月30日の間に麻薬卸売業者から購入した数量を「卸」の欄へ記入して下さい。
患者またはその家族等から譲り受けた麻薬の数量は「卸等」の欄へ（ ）で別掲して下さい。
麻薬小売間譲渡許可により譲受した麻薬の数量は「小売」の欄へ記入して下さい。

☆ 払 出 数 量 欄 …… 前年10月1日から本年9月30日の間に、施用又は施用のため交付した数量、麻薬廃棄届を提出し廃棄した数量、
自主回収による逆譲渡を行った数量を「患者等」に記入して下さい。
調剤済麻薬廃棄届の提出にて報告した麻薬数量は、含めません。
麻薬小売間譲渡許可により譲渡した麻薬の数量は「小売」の欄に記入してください。

☆ 期末在庫数量欄 …… 本年9月30日現在の在庫数量を記入して下さい。

☆ 備 考 欄 …… 麻薬廃棄届を提出し廃棄した数量、事故にあった数量、自主回収による逆譲渡を行った数量を記入して下さい。

※ 1年間使用又は所有しなかった場合でもその旨報告して下さい。

※ 記載の方法で疑義のあるときは、奈良県福祉保険部医療政策局薬務・衛生課 薬業推進係まで問い合わせして下さい。
TEL 0742-27-8664